



映画監督 佐藤真と新潟と
「阿賀に生きる」25th Memorial



佐藤真(撮影:伊藤芳保)



「阿賀に生きる」©阿賀に生きる製作委員会

「SELF AND OTHERS」©牛腰茂雄

「阿賀の記憶」©カサマフィルム

映画「阿賀に生きる」「阿賀の記憶」「SELF AND OTHERS」の音楽を担当した
経麻朗が、新潟の音楽家たちとともに贈るスペシャルコンサート

経麻朗

映画音楽の世界

2017 9/12 tue.

昼の部/14:00-15:20 夜の部/19:00-20:20
(各回とも開演30分前開場)

「阿賀に生きる」「土方坑夫のうた」
「SELF AND OTHERS」
ほか

りゅーとぴあ スタジオA
新潟市中央区一番堀通町3-2

全席自由 2,500円(当日3,000円)

主催:新潟と会
お問合せ:シネ・ウインド(井上) 025-243-5530



Okumura
kazuo



Sasaki
tomoko



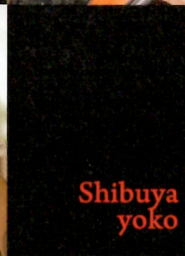
Eguchi
ayumi



Yanamoto
sachiko



Shoji
ai



Shibuya
yoko



Kurasawa
momoko



Kobayashi
hiroko



チケット取扱

- りゅーとぴあ(インフォメーション)
- シネ・ウインド(中央区八千代)
- コンチェルト(中央区西堀前通)
- インフォメーションセンターえん(メディアシップ1F)
- 文信堂CoCoLo万代(新潟駅地下)

映画監督 佐藤真と新潟と
「阿賀に生きる」25th Memorial



経麻朗

Kyoumarou

映画音楽の世界

佐藤 真
さとう まこと

1957年9月12日、青森県生まれ。東京大学文学部哲学科卒業。大学在学中より水俣病被害者の支援活動に関わる。1981年、『無事なる海』（監督：香取直孝）助監督として参加。1989年から新潟県阿賀野川流域の民家に住みこみながら撮影を始め、1992年、『阿賀に生きる』を完成。ニヨン国際ドキュメンタリー映画祭銀賞など、国内外で高い評価を受ける。以降、映画監督として数々の作品を発表。他に映画やテレビ作品の編集・構成、映画論の執筆など多方面に活躍。京都造形芸術大学教授、映画美学校主任講師として後進の指導にも尽力。2007年9月4日逝去。享年49。

佐藤真監督の映像に音楽を付けさせて頂く事は、楽しさあり苦しさあり。話し合いを重ね、音の数、厚み、表現をとにかく抑えて無音も恐れずに、という音楽像が浮かび上がり、制作を進めました。「阿賀に生きる」の編集前の膨大なフィルムを見せて頂いた時、映像が私へ語りかけて来るようで、その言葉一つ一つがメロディとして生まれました。佐藤監督作品の音楽を制作した事は、私の人生の大切な宝物です。 — 経麻朗 —

経麻朗／作曲・ギター
きょうまろう

ジャズをはじめ、クラシック、フラメンコ、タンゴ、邦楽等様々なジャンルの音楽家と共演。1986年帰郷を機に新潟では初のジャズ専門の音楽教室「ドリーム音楽院」をオープン。後進の育成にあたる。ブログ「経麻朗(きょうまろう)の音楽三昧」http://blog.goo.ne.jp/kyoumarou_guitar。苗字は石山、名は経麻朗。新潟市出身、同市在住。

奥村 和雄／ヴァイオリン
おくむら かずお

新潟市出身。桐朋学園高校、大学卒。卒業後オランダのロッテルダム・フィルハーモニー入団(3年間)。アムステルダム・コンサートヘボー管弦楽団入団(15年間)。87年新潟に戻り、リサイタル、室内楽など幅広い演奏活動を行う傍ら、指導者として後進の育成にあたる。サイトウ・キネンオーケストラに参加。

庄司 愛／ヴァイオリン
しょうじ あい

桐朋学園大学音楽学部演奏学科卒業。演奏活動を行うほか、新潟市ジュニアオーケストラ教室、桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」、新潟中央高校等で後進の育成にも力を注いでいる。これまでに山宮あや子、奥村和雄、辰巳明子の各氏に師事。「トリオ・ベルガルモ」メンバー。<http://www.bellegarmo.com>

佐々木 友子／ヴィオラ
ささき ともこ

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学を卒業後渡英し、英国王立音楽院PG Diplomaコース卒業。第36回新潟県音楽コンクール県知事賞受賞。ヨーロッパ・ベートーベンピアノトリオコンクール第1位。現在、新潟を拠点にソロや室内楽の演奏活動を行いながら、県立新潟中央高等学校音楽科、桐朋学園大学附属「子供のための音楽教室」などで後進の指導にも力を入れている。

渋谷 陽子／チェロ
しぶや ようこ

桐朋学園大学音楽学部卒業。同大学研究科を経て、スイス・ローザンヌ音楽院を第1位、奨励賞を得て卒業。エヴィアン音楽祭、クロアチア・ジュネスミュージック、サンクトペテルブルクにて行われた第2回世界チェロコンgres等、多数の音楽祭に参加、出演している。現在、トリオ・ベルガルモや新潟ARS NOVAのメンバーとして活発に演奏活動を行っている。鷺尾勝郎、倉田澄子、松波恵子、林峰男の各氏に師事する。桐朋学園子供のための音楽教室「新潟教室」、新潟市ジュニアオーケストラ教室の講師。<http://www.bellegarmo.com/>

江口 鮎美／フルート
えぐち あゆみ

新潟市出身。日本大学芸術学部音楽学科弦管打楽器コース卒業。同年同大学卒業演奏会出演。ヤマハ管楽器新人演奏会出演。他、各種デビューリサイタルに出演。新潟を中心にプライダル演奏や自身の演奏活動、フルート講師、アーティストのレコーディング参加など活動中。

倉澤 桃子／マリンバ
くらさわ ももこ

玉川大学文学部芸術学科音楽専攻打楽器科卒業。同大学芸術専攻科打楽器課程修了。新潟を中心に演奏活動、またマリンバ教室や小・中・高校の吹奏楽部打楽器講師など後進の指導にあっている。新潟市北区ジュニア吹奏楽団打楽器講師。パーカッショングループRim-Ictusメンバー。打楽器を永曾重光、目黒一則両氏に師事。

柳本 幸子／ソプラノ
やなもと さちこ

東京音楽大学卒業後、パリへ渡る。その後7年間イタリア・スペインを拠点に欧州で活躍。2000年イタリアのオルヴィエート歌劇場にてオペラデビュー。現在、新潟県内外、東京、神奈川、ロシア(ウラジオストク)などで演奏活動。柳本幸子プロデュース/新潟の芸術家たちで贈る「イシス・コンサートシリーズ」代表。

小林 浩子／ピアノ
こばやし ひろこ

新潟市北区出身。昭和音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。第43回新潟県音楽コンクールピアノ部門最優秀賞、第3回国際ピアノ伴奏コンクール第2位。器楽・声楽との共演において多くのリサイタルや公演に携わりながら、独奏でのコンサートや小学校・高校等での演奏も行っている。現在、昭和音楽大学伴奏研究員。

中津川 英子／司会
なかつがわ ひでこ

〈この事業は新潟市からの補助金を受けて実施しています〉

映画「阿賀に生きる」©阿賀に生きる製作委員会



●9/23~10/6、新潟市のシネ・ウインドにて、本演奏会の音楽が使われている映画を上映します。詳しくは シネ・ウインド 025-243-5530へ。